

**HOT**

コミュニケーション

### ふくろうはまちの鳥だよ



当別ふくろうの会が西当別小学校の全校集会でふくろうの講話をしました。大津会長と谷口副会長が講師を務め、「まちの鳥」ふくろうの剥製を使って体の特徴や習性を説明しました。

(5月1日 西当別小学校)

### 防災意識を高めよう



当別消防署が主催して当別消防署庁舎前を会場にとうべつ消防まつりを開催しました。このイベントは、春の火災予防運動の一環として、町民に防災への意識を高めてもらおうと開催され、今年で10回目を迎えます。

会場には、放水やレスキュー隊員を体験するコーナーや防災グッズの展示コーナー、わたあめやポップコーンの無料配布をする縁日コーナーが設けられ、家族連れなど、約350人の来場者で賑わいました。

(4月26日 当別消防署)

### ごみのポイ捨ては厳禁!



若手の農業後継者で構成されている当別町4Hクラブがきれいな田畑で農作物を育てようと圃場周辺のごみ拾い活動を実施しました。

樺戸や川下などで水路や幹線道路沿いに捨てられている空き缶や紙くずからタイヤなどの大型ごみまで丁寧に回収しました。

清掃活動をした会員は、「田んぼや畑は食べ物を育てる場所なのだからきれいにしなければいけない。ごみは絶対に投げないで欲しい」と呼びかけていました。

(4月28日 川下ほか)

# 広 告

語りかける「愛情」を



10 か月乳幼児健診時に、受診した全ての親子を対象に「ブックスタート」を行っています。

ブックスタートは、絵本を開くことで赤ちゃんとゆっくり心ふれあう時間をもってもらおうと行われている事業で、絵本を目の前にした赤ちゃんはにっこりとした表情を見せ、お母さんにも穏やかな笑顔があふれていました。

手渡される絵本は、親子のふれあいを大切にしてほしいという願いが込められ大栄建工（株）から町教委に寄贈されました。

(5月9日 ゆとろ)

愛情込めて育てた苗をどうぞ



当別高校農業クラブの生徒が自分たちで育てた野菜、花の苗を販売しました。生徒たちは、授業の一環として花の苗は1月に、野菜の苗は4月に種をまいてから水やり、温度調節などをして大切に育ててきました。

ハウスの中には、マリーゴールドやサルビアなどがカラフルに咲いていたほか、丈夫に育ったトマトやきゅうり、ピーマンの苗が並べられ、生徒がお客さんに花の特徴などを説明しながら販売していました。

(5月24日 当別高校)



# 広 告